

江ノ電鎌倉駅西口改札における沿線住民等優先入場社会実験について

江ノ島電鉄（以下「江ノ電」という。）鎌倉駅では、例年4月、5月の大型連休時に駅構外へ乗車待ちの列が生じ、江ノ電沿線に在住の方の日常生活をはじめ、江ノ電を利用して在勤・在学されている方に影響を及ぼしています。

このことから、鎌倉市では沿線住民等の移動円滑化を図るため、江ノ島電鉄株式会社の協力のもと、江ノ電鎌倉駅構外の乗車待ちの列に並ばずに駅構内へ優先入場できる社会実験（以下「実験」という。）を令和6年度に引き続き実施することとしました。

しかし、令和7年度は江ノ電鎌倉駅における入場制限が実施されなかったことから、優先入場には至りませんでした。

以下で、実験を行う際の実施概要等についてまとめています。

1 実施概要等

(1) 実施日時

令和7年（2025年）5月3日（土・祝）、4日（日・祝）、5日（月・祝）
12時から16時まで

(2) 内容

本実験では、市が事前に発行した江ノ電沿線住民等証明書（以下「証明書」という。）を提示することで、駅構外の列に並ばずに駅構内に優先入場できるものです。

なお、優先入場しても優先的に乗車ができるものではなく、江ノ電鎌倉駅構内の列の最後尾に並んでいただくものです。

(3) 証明書発行期間・場所

- ア 江ノ電鎌倉駅構内：令和7年（2025年）4月23日（水）から25日（金）13時から20時まで
- イ 市役所本庁舎4階エレベーターホール：令和7年（2025年）4月23日（水）から25日（金）9時から13時まで
- ウ 市役所本庁舎1階エレベーターホール：令和7年（2025年）4月26日（土）9時から17時まで

(4) 証明書発行枚数

887枚（駅構内（674枚）、鎌倉市役所（213枚））

【参考】平成30年（2018年）：1,471枚 平成31年（2019年）：2,811枚 令和5年（2023年）：2,332枚 令和6年（2024年）：1,429枚
--

なお、令和6年度及び令和5年度に発行した証明書を持っている人は、申請不要で引き続き利用頂けることとしています。

(5) 証明書対象人口

約36,000人（「令和6年（2024年）版鎌倉の統計」参照）

(6) 利用者数

江ノ電鎌倉駅において入場規制が実施されず、駅構外へ乗車待機列が生じなかったため、社会実

験は実施しませんでした。

2 証明書の申請・利用状況

(1) 申請状況

地域等	人数	地域等	人数
御成町	9	七里ガ浜東	124
笹目町	13	七里ガ浜	56
由比ガ浜	91	腰越・津	62
長谷	122	津西	5
坂ノ下	56	通勤	38
極楽寺	115	通学	27
稲村ガ崎	169		
合 計		887	

表1 申請者の内訳（地域等別）

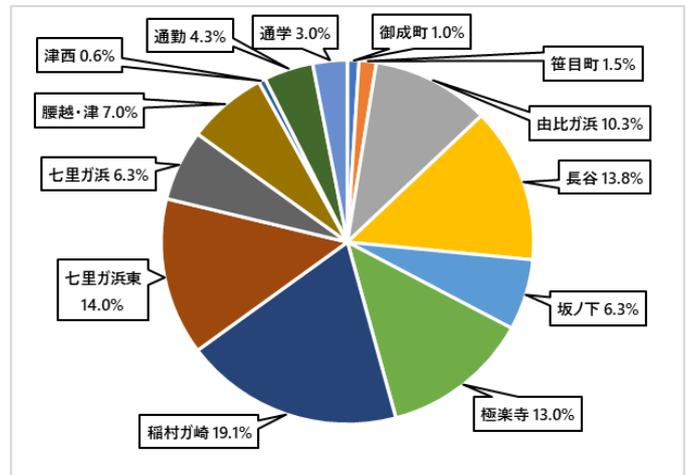


図1 申請者の状況 (%)

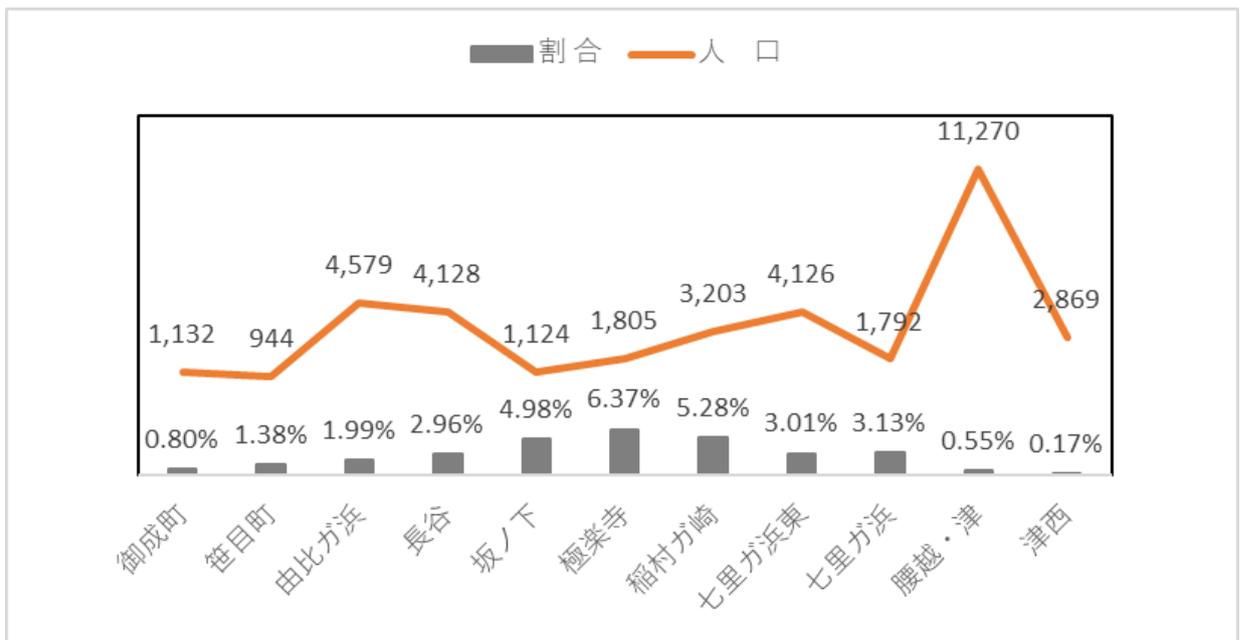


図2 地域の住民数に対する申請数の割合及び地域人口

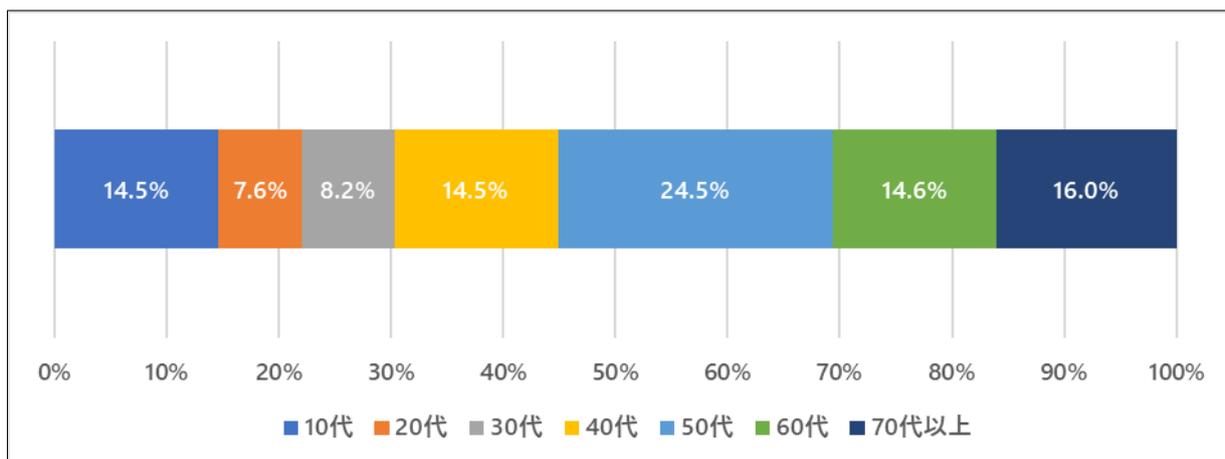


図3 申請者における年代の割合

年代	人数	割合 (%)
10代	127	14.5
20代	66	7.6
30代	72	8.2
40代	127	14.5
50代	214	24.5
60代	128	14.6
70代以上	140	16.0
合計	874	100.0

表2 申請者の内訳（年代別）（※）13名年齢不明

(2) 利用状況

江ノ電鎌倉駅において入場規制が実施されず、駅構外へ乗車待機列が生じなかったため、社会実験は実施しませんでした。

3 アンケートの集計結果

令和7年4月23日（水）から26日（土）までの証明書の発行時に、申請者へ対しアンケートのご協力を頂きました。（有効回答数：837件）

質問に対する回答状況は以下のとおりです。

Q1. 今回以前にも同じ社会実験（江ノ電沿線住民等社会実験）を実施していましたが、ご存じでしたか？

回答項目	回答数	回答率
1. 知っていた	710	84.8%
2. 知らなかった	127	15.2%
合計	837	100.0%

Q 2-1. 今回の社会実験を何で知りましたか？

回答項目	回答数	回答割合
広報かまくら	203	25.9%
鎌倉市ホームページ	74	9.4%
市公式X	9	1.1%
市公式LINE	28	3.6%
市公式Facebook	3	0.4%
記者発表	1	0.1%
車内広告・駅構内掲示ポスター	116	14.8%
回覧板・広報板	84	10.7%
TV・新聞報道・ネットニュースなど	59	7.5%
その他	207	26.4%
合計	784	100.0%

Q 2-2. その他回答

- 通りがかりに知った
- 口コミで知った
- 自治会内の回覧版・掲示板上で知った など
- インスタグラムで知った など

4 社会実験対象期間（令和7年5月3日から5日）における江ノ電鎌倉駅の様子

(1) 令和7年5月3日（土・祝）

初日の5月3日は天候にも恵まれ、朝から多くの人出はありましたが、駅構内に乗車待ちの列はできたものの、終了時間の午後4時までに入場規制は実施されませんでした。



【写-1：3日（土・祝）13時頃の駅構内の様子】



【写-2：3日（土・祝）13時頃の小町通りの様子】

(2) 令和7年5月4日（日・祝）、5日（月・祝）

令和7年5月4日、5日も3日と同様に天候にも恵まれましたが、両日とも駅構外に乗車待ちの列ができることはありませんでした。



【写-3：5日（月・祝）12時頃の鎌倉駅構内の様子】【写-4：5日（月・祝）14時頃の鎌倉駅構内の様子】

5 その他の取り組み

(1) 立て看板の設置

令和6年度に引き続き、本実験の実施日には江ノ電利用者の行動変容による分散を図ることを目的に、江ノ電鎌倉駅前に誘導を行うための立て看板を設置し、長谷方面へ徒歩での移動を促す取り組みを行いました。



【写-5：設置した立て看板】

- (2) 鎌倉駅地下道「ギャラリー50」への掲示（令和7年4月28日（月）から5月7日（水）まで）
江ノ電利用者の分散を図るため、鎌倉駅東口と西口を繋ぐ鎌倉駅地下道「ギャラリー50」において、江ノ電の協力のもと「ゴールデンウィーク期間中における江ノ電の混雑予想及び混雑回避」や「ゴールデンウィークにおける江ノ電の混雑状況」といった案内、令和5年度に江ノ電鎌倉駅で入場制限を行った際の乗車までの待ち時間を掲示しました。



【写-6：鎌倉駅地下道「ギャラリー50」に掲出した資料】

6 まとめ

令和7年度のゴールデンウィーク期間中のJR鎌倉駅並びに江ノ電鎌倉駅の乗降客数は、JR鎌倉駅は昨年より1割弱の増加、江ノ電鎌倉駅は昨年より2割弱の増加となりましたが、結果として江ノ電鎌倉駅における入場規制が実施されなかったことから優先入場には至りませんでした。これは前述の取組み等により、江ノ電利用者の分散が図れたことが1つの要因ではないかと考えています。

なお、市内の道路混雑は、一部海沿いでは混雑している状況はありましたが、ゴールデンウィーク期間中、主要な交差点に設置しているAIカメラ^(※)による自動車交通量の計測結果を見ると、昨年からの大幅な増減はありませんでした。

今後は、入場規制をせずに江ノ電を御利用いただける方策を含め、江ノ電やJR東日本と協議・検討し、次年度以降の実験の実施について決定してまいります。

(※)AIカメラ・・・リアルタイムで交通量の計測が可能な鎌倉市内の主要交差点に設置している装置